

◆トピック (文責:東北チーム主任 石澤)※受入れ開始時期順

【大江工場様】

・中国特定技能1名が無事入職し、前職の監理団体の対応に不安が残る状態での転職だった。入職前後の工場や組合の手厚いサポートにより、本人も安心して業務に取り組めている様子が伺えた。現場の方々から丁寧に作業を教えていただいたことも、スムーズな業務遂行に大きく寄与していると感じた。また、生活面・作業面においても満足度が高く、定着が期待できそうです。

・立て続けに騒音に関するクレームが発生した。土曜日の夜、下階の中国人材から「2階が騒がしい」との連絡を受け、指導を実施した。同時に、周辺住民と思われる外部の方から警察へ通報されたことが後日判明した。クレーム発生当日は、完全帰国する人材の送別会を開催しており、その際の騒音がクレームに発展した経緯です。通報者の特定はできなかったが、工場や組合で周辺住民を訪問し、当日の状況確認とともに、ご迷惑をおかけしたことへの謝罪もしました。なお、6月にも帰国する人材がおり、再発防止のための予防管理を徹底してまいります。

・技能実習20期生の面接を実施した。直近、技能実習生の一身上の都合による途中帰国が頻発している状況を踏まえ、面接時においては、「原則として3年間の実習活動を全うすることが技能実習制度の基本的な在り方である」ことを強調して説明し、その上で、応募者から理解を得たうえで採用を決定しました。

【㈱マルハニチロ山形様】

・特定技能1名が現場作業中に指の骨折を伴う労災が発生した。状況を確認したところ、異物除去用のマグネットには長短の2種類があり、使用後に指定された場所へ戻す際に誤って違う種類のマグネットを戻してしまったため、マグネット同士がくっつき、右手の中指を挟んで骨折した。作業者の不注意によるものではありませんが、長短を区別する表示等がなかったこともあり、工場様と協議のうえ、再発防止のために注意喚起の掲示物を掲示し、マグネットを保管する入れ物を用意するなどの対策を実施することとした。

・促進住宅に不審者がいるとの相談が人材から寄せられた。1階のベランダ付近を高頻度でうろつくなどの情報が繰り返し目撃されており、工場様および管轄役所へ情報共有を行った。その後、役所が警察と連携し、宿舍周辺のパトロールや入居者への不審者出沒に関する注意喚起を実施して頂いたことにより状況が落ち着いた。

【白鷹工場様】

・技能実習4期生1名から特定1号への延長を希望する旨の申し出があった。元々意思確認を行った際には「延長しない」とのご意向を示されていたため、当初は完全帰国の方向で進めていた。自己主張が強く、作業面や生活面において協調性に欠ける部分も見受けられ、受け入れ可否について現場様とも相談することとし、後日回答する旨、本人に伝えた。

・技能実習6期生の専門級試験に向けた勉強会を開催した。専門級の難しさに頭を抱える実習生が多数いる様子が伺えた。学習期間に余裕を持ったスケジュールを設定しているため、全員が合格できるよう、日々の学習指導に注力してまいります。

【新石巻工場様】

・特定技能2号の受け入れ体制について弊組合策定した資料を用いて打ち合わせを実施した。2号の待遇案やルール策定に時間が要するため、すぐに決定することは難しいが2年間の実務経験を満了する予定の人材へ2号の受験希望有無の確認を行って良いとのこと。1期生2期生の対象者5名へ確認作業を進めていく。

監理・支援活動風景



MN大江様 中国特定技能1名配属



MN大江様 技能実習20期生面接時の風景



MN新石巻様 食堂駐在及び特定技能定期面談



MN新白鷹様 6期生専門級勉強会(MN 大江様と合同開催)

